

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月22日

計画の名称	高鍋町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	高鍋町												
計画の目標	大規模盛土造成地の位置と規模の把握（第一次スクリーニング）で抽出された箇所について、現地踏査等を行い、どの盛土から調査を行うかの優先度を評価し、地盤調査等（第二次スクリーニング）の計画を作成する。 また、作成した計画を町のホームページ等で公表することで、地域住民の関心を高める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4		R4未
1	第二次スクリーニング計画を作成・公表し、地域住民の関心を高める。 住民の関心を高めるため、対象となる大規模盛土造成地について第二次スクリーニング計画を作成しホームページで公表する。 第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地数 / 大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	高鍋町	直接	高鍋町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	現地踏査、優先度評価(21 箇所)	高鍋町						5	-		
												小計						5		
												合計							5	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金事業の事業の事後評価として高鍋町で実施	令和5年6月
	公表の方法
	高鍋町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（現地踏査、優先度評価）を実施し、第二次スクリーニング計画を公表して住民等へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニングを実施し、防災意識の向上を図り、地震等による災害の未然防止や被害の軽減につなげる。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%